

# 学校法人 了徳寺学園 柔道部新聞

## 皇后杯全日本女子柔道選手権大会に

### 緒方亜香里が出場し、5位入賞！！



2016年4月17日（日）、横浜文化体育館にて第31回皇后杯全日本女子柔道選手権大会が開催され、了徳寺学園柔道部より緒方亜香里選手が出場しました。

本大会は無差別での日本一を決める大会であり、+78kg級のリオデジャネイロオリンピックの最終選考会を兼ねていることもあって、非常に注目の高い大会となりました。-78kg級の緒方選手は自分より大きい選手との試合も苦にせず、関東予選を優勝で通過し、本大会に挑みました。

結果は5位入賞となりましたが、大きい選手に前に出て攻め続け、次につながる内容で

あったと思います。

#### 【結果詳細】

#### 緒方 亜香里：5位

初戦、70kg級の前田に対し序盤から前に出て相手に圧をかけ流れを作ります。下がる相手に2度指導がいきます。中盤に相手の釣手を止めていたところを片襟の指導を取られます。終盤、前に出る緒方に対し消極的な相手に3度目の指導がいき、そのまま押し切り初戦を突破します。2回戦は昨年の78kg超級学生チャンピオンの山本と対戦し、両者共に組合互角に試合を進めますが、緒方だけに指導が与えられます。その後も技を少し受けた緒方に2回目の指導が与えられます。しかし、大外刈で有効を奪い逆転し、3回戦に進みます。3回戦では、開始1分過ぎに緒方が十分な組み手から思い切って大外刈に入り、豪快な一本勝で準々決勝に進出します。準々決勝では、緒方が序盤から積極的に前に出て1分半過ぎに相手に指導が与えられます。中盤に小外刈に行った際に足を滑らせて体制が崩れ、そこに相手の内股を合わされて有効を奪われ、そのまま抑え込まれて無念の敗退となりました。

試合の回を重ねるごとに調子は良くなっていきましたが、足を畳にとられるという不運も重なり、準決勝には進めませんでした。しかし自分より大きな相手にいつも以上に体力を消耗する中、真っ向から組み合い、終始前に出続けた試合でした。今後、課題となったところを修正し次につなげたいと思います。

1回戦	緒方 亜香里	○	優勢勝（指導3）		前田（JR 東日本）
2回戦	〃	○	優勢勝（有効：大外刈）		山本（大阪体育大）
3回戦	〃	○	一本勝（大外刈）		桑田（大成高）
準々決勝	〃		一本負（崩袈裟固）	○	梅津（三井住友海上）

